

平成30年度学校法人福岡大学収支予算

《平成30年度予算の重点施策》

- (1) 教育体制の整備・充実 (2) 研究体制の整備・充実 (3) 医療体制の整備・充実
 (4) 社会貢献および地域連携の整備・充実 (5) 経営基盤の強化

1. 平成30年度事業活動収支予算 (予算規模779億円)

(単位:千円)

No.	科目	30年度予算額	29年度予算額	差異
1	学生生徒等納付金	27,056,023	26,677,736	378,287
2	手数料	1,442,923	1,421,036	21,887
3	寄付金	868,225	834,614	33,611
4	経常費等補助金	4,878,659	5,063,209	△ 184,550
5	付随事業収入	1,133,534	1,115,386	18,148
6	医療収入	39,584,958	36,992,924	2,592,034
7	雑収入	1,780,783	1,567,748	213,035
8	教育活動収入計	76,745,105	73,672,653	3,072,452
9	人件費	41,617,099	40,155,607	1,461,492
10	(うち退職給与引当金繰入額)	(2,658,029)	(2,380,948)	(277,081)
11	教育研究経費	32,038,200	31,272,925	765,275
12	(うち減価償却額)	(6,188,264)	(6,183,428)	(4,836)
13	管理経費	3,745,983	3,082,854	663,129
14	(うち減価償却額)	(413,524)	(402,509)	(11,015)
15	教育活動支出計	77,401,282	74,511,386	2,889,896
16	教育活動収支差額(8-15)	△ 656,177	△ 838,733	182,556
17	教育活動外収入			
18	受取利息・配当金	846,640	681,321	165,319
19	その他の教育活動外収入	36,000	30,000	6,000
20	教育活動外収入計	882,640	711,321	171,319
21	教育活動外支出			
22	借入金等利息	141,422	152,826	△ 11,404
23	その他の教育活動外支出	0	0	0
24	教育活動外支出計	141,422	152,826	△ 11,404
25	教育活動外収支差額(19-22)	741,218	558,495	182,723
26	経常収支差額(16+23)	85,041	△ 280,238	365,279
27	特別収入			
28	資産売却差額	0	0	0
29	その他の特別収入	295,937	744,211	△ 448,274
30	特別収入計	295,937	744,211	△ 448,274
31	特別支出			
32	資産処分差額	0	0	0
33	その他の特別支出	0	0	0
34	特別支出計	0	0	0
35	特別収支差額(27-30)	295,937	744,211	△ 448,274
36	[予備費]	369,354	347,371	21,983
37	基本金組入前当年度収支差額(24+31-32)	11,624	116,602	△ 104,978
38	基本金組入額合計	△ 3,861,904	△ 5,066,174	1,204,270
39	当年度収支差額(33+34)	△ 3,850,280	△ 4,949,572	1,099,292
40	前年度繰越収支差額	△ 20,664,305	△ 19,530,459	△ 1,133,846
41	翌年度繰越収支差額(35+36)	△ 24,514,585	△ 24,480,031	△ 34,554
42	事業活動収入計(8+19+27)	77,923,682	75,128,185	2,795,497
43	事業活動支出計(15+22+30+32)	77,912,058	75,011,583	2,900,475

経常的な収支のうち、本業の教育活動の収支を見ることができ、30年度は6億5,600万円の支出超過となる見込み。西新病院の開設に伴い、29年度より医療収入が25億9,200万円増加、人件費が14億6,100万円増加。

経常的な収支バランスを見ることができ、30年度は8,500万円の収入超過となる見込み。

資産売却や施設・設備関係の補助金等の臨時的な収支を見ることができ、30年度は2億9,600万円の収入超過となる見込み。29年度より建物の耐震化に係る補助金の減少に伴い4億4,800万円減少。

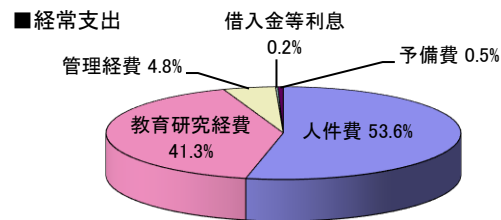
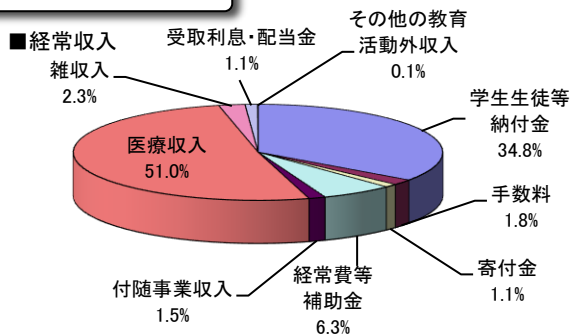
良好な教育・研究・医療環境を維持するための施設・設備等の額である。29年度より施設関係支出の減少に伴い12億400万円減少。

経常的な収支のうち、財務活動の収支を見ることができ、30年度は7億4,100万円の収入超過となる見込み。

毎年度の収支バランスを見ることができ、従来の帰属収支差額である。30年度は1,200万円の収入超過となる見込み。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を控除したものの、30年度は38億5,000万円の支出超過となる見込み。

経常収入に対する比率



※ 各科目の構成比率は経常収入を100%として表示しています。

【事業活動収支予算の概要】 ※平成27年度より学校法人会計基準の改正に伴い、消費収支予算から事業活動収支予算に変更となっています。

・従来の帰属収支差額に相当するNo. 33基本金組入前当年度収支差額 (No. 38事業活動収入-No. 39事業活動支出) は、1,200万円の収入超過を見込んでおり、従来の帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率 (No. 33基本金組入前当年度収支差額÷No. 38事業活動収入) は、0.0%となっています。

・人件費比率 (No. 9人件費÷経常収入 [No. 8教育活動収入+No. 19教育活動外収入]) は、53.6%となり、前年度予算より0.4ポイント低くなっています。

2. 平成30年度資金収支予算 (予算規模1,147億円)

《収入の3本柱》

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含まれます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院、筑紫病院、西新病院、博多駅クリニックの医療収入です。

・長期、短期の貸付金の回収額
・税金等の預り金受入額
・特定の目的のために積み立てた資産を取崩した額

(単位:千円)

収入の部				
No.	科目	30年度予算額	29年度予算額	差異
1	学生生徒等納付金収入	27,056,023	26,677,736	378,287
2	手数料収入	1,442,923	1,421,036	21,887
3	寄付金収入	983,224	928,583	54,641
4	補助金収入	5,059,596	5,713,451	△ 653,855
5	付随事業・収益事業収入	1,169,534	1,145,386	24,148
6	医療収入	39,584,958	36,992,924	2,592,034
7	受取利息・配当金収入	846,640	681,321	165,319
8	雑収入	1,780,783	1,567,748	213,035
9	前受金収入	5,262,927	5,234,565	28,362
10	その他の収入	28,385,415	28,737,454	△ 352,039
11	資金収入調整勘定	△ 13,425,912	△ 13,134,386	△ 291,526
12	収入計	98,146,111	95,965,818	2,180,293
13	前年度繰越支払資金	16,585,004	17,680,791	△ 1,095,787
14	収入の部合計	114,731,115	113,646,609	1,084,506

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

教職員に支払われる給与などのことです。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために資産を積み立てるための支出などです。

学長裁量経費、文部科学省施策対応および予算編成時において予期しない支出に対応するためのものです。

(単位:千円)

支出の部				
No.	科目	30年度予算額	29年度予算額	差異
15	人件費支出	41,442,906	39,828,694	1,614,212
16	教育研究経費支出	25,849,936	25,089,496	760,440
17	管理経費支出	3,332,459	2,680,345	652,114
18	借入金等利息支出	141,422	152,826	△ 11,404
19	借入金等返済支出	568,150	568,150	0
20	施設関係支出	3,258,783	5,152,919	△ 1,894,136
21	設備関係支出	1,986,108	1,665,842	320,266
22	資産運用支出	8,693,527	8,765,134	△ 71,607
23	その他の支出	19,307,064	19,490,680	△ 183,616
24	予備費	371,235	350,000	21,235
25	資金支出調整勘定	△ 5,608,726	△ 6,086,650	477,924
26	支出計	99,342,864	97,657,436	1,685,428
27	翌年度繰越支払資金	15,388,251	15,989,173	△ 600,922
28	支出の部合計	114,731,115	113,646,609	1,084,506

学生生徒等の教育・研究・医療のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

【資金収支予算の概要】 (注: ↑…増加を示す ↓…減少を示す)

《収入の部》		《支出の部》	
No. 1	学生生徒等納付金収入	↑	No. 15 人件費支出
	↑ 収容定員増に伴う予算学生数の増加。		↑ 西新病院開設に伴う給与費の増加。
No. 4	補助金収入	↓	No. 16 教育研究経費支出
	↓ 私学事業団から交付される経常費補助金および建物の耐震化に係る補助金の減少。		↑ 西新病院開設に伴う医療経費支出等の増加。
No. 6	医療収入	↑	No. 17 管理経費支出
	↑ 西新病院開設に伴う医療収入の増加。		↑ 事務情報システム更新に伴う委託費等の増加および西新病院開設に伴う経費の増加。
			No. 20 施設関係支出
			↓ 4号館竣工に伴う建物支出の減少。

〔資金収支規模と翌年度繰越支払資金〕

- ・資金収支予算の合計は1,147億円で、前年度予算より11億円の増加となっています。
- ・資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は154億円で、前年度予算より6億円の減少となっています。

≪平成30年度予算の特徴≫

(1) 教育関係

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ① 学内情報システム更新 | ② 入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」 |
| ③ ものづくりセンター設備整備費 | ④ グローバル人材育成推進事業費 |
| ⑤ 学部教育充実経費 | ⑥ 福大生ステップアッププログラム経費 |
| ⑦ F D活動推進経費 | ⑧ マルチメディア設備一式更新(1031教室他) |

(2) 研究関係

- ① 基盤研究機関研究所（福岡・東アジア・地域共生研究所他8研究所）
- ② 産学官連携研究機関研究所（資源循環・環境制御システム研究所他10研究所）
- ③ 研究ブランディング事業費

(3) メディカル部門

- | | |
|----------------|-----------------|
| ① 福岡大学病院 | ・ 血管造影動画像システム更新 |
| ・ 内視鏡機器一式（3部署） | |
| ② 筑紫病院 | ・ 術中神経モニタリング装置 |
| ・ デジタルX線TVシステム | |
| ③ 西新病院 | ・ 気管支鏡システム |
| ・ 血管造影システム | |

(4) 施設関係

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| ① 5号館他2棟耐震改修工事 | ② 新公認室内プール(仮称)新築工事 |
| ③ 第一記念会堂解体工事 | ④ 医学部看護学科棟南側
立体駐車場(仮称)新築工事 |
| ⑤ 文系センター低層棟各階
南側トイレ他改修工事 | ⑥ 筑紫病院保育所新築工事 |

(5) 学長裁量経費

(6) その他

- ① 事業所内保育所「ななくまのもり保育園」運営費

【学校法人会計の豆知識】

- ・平成27年度から学校法人会計基準が改正され、資金収支計算書では勘定科目等の見直しが行われています。また、従来の消費収支計算書は名称が事業活動収支計算書となり、内容が大幅に変更されています。消費収支計算書では、収入・支出とも総額で把握していましたが、近年の臨時的・事業外の収支の増加を踏まえ、区分経理を導入し収支を経常的なものと臨時的なものに、さらに経常的な収支を教育活動と教育活動外に分けて把握することができるようになりました。また、近年の私学を取り巻く経営環境の変化に対応するため、毎期の収支バランスを見るのに適した基本金組入れ前の収支差額も、表示されるようになりました。
- ・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。

(1) 資金収支計算書

- ① 企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持つ計算書です。
- ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。

(2) 事業活動収支計算書

- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。
- ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。